



組合ホームページQRコード

ウイニング

発行所
いわきウイング建設組合

〒970-8026いわき市平字三倉36-2
TEL (0246) 23-8807
FAX (0246) 23-8859
E-mail iwaki@kensetufukushima.gr.jp

謹賀新年



いわきウイング建設組合
組合長 鈴木光

あけましておめでとうございます。新年を迎え一言ご挨拶申し上げます。

組合員とご家族の皆様方には、日頃より組合事業・活動に対して、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和6年5月に開催した「第58回定期大会」にて、組合長に再任され2期目を迎えました。

組合員のための組合であり続けられるよう、役員と共により一層精進してまいります。

令和6年度のいわきウイング建設組合は、住宅デーの開催や分会対抗ボウリング大会など組合活動を積極的に取り組んでまいりました。

組織拡大行動におきましても、組合員訪問行動やFMいわきのラジオCM、中建国保いわき出張所が開催した集団健康診断の会場や

いわき大物産展に来場した市民の方々に組合のポケットティッシュを配布し、組合の宣伝を幅広くしてきました。

令和6年1月に発生しました能登半島地震において、応急仮設木造住宅にご協力をいただきました組合員の方々は、厚く御礼申し上げます。

ご協力いただいた組合員の皆様のおかげで、被災地支援の活動に組合が参加・協力することができました。

中建国保関連におきましては、組合の安定運営に必要な国庫補助金の現行水準を確保するためのハガキ要請行動に、組合員とご家族の皆様のご理解とご協力をいただいております。

また中建国保いわき出張所では、特定健康診断の受診率70%を目指し

ております。目標達成に向けて、組合員ご本人だけでなく、ご家族の皆様や中建国保に加入している仲間の方々にもお声がけいただき、一年に1回は健康診断を受診していただければ、厚く御礼申し上げます。

12月2日より、被保険者証の廃止に伴う疑問や質問などのお問い合わせが多数組合に寄せられています。

いわき出張所としても、中建国保本部からのマニュアルに従い、試行錯誤をしながら対応しておりますのでご不便をおかけすることもございますがご協力のほどよろしくお願いたします。

最後になりましたが、組合員・ご家族様のご繁栄とご健康を心より祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

12月15日に税金対策部は、いわき新舞子ハイツで「税金学習会」を開催しました。

制度内容の再確認 今話題のあの壁



2割特例を再確認する組合員

まず初めに、令和7年1月から申告書等の收受日付印の押なつはなくなり、正本(提出用)のみの提出になるとの説明がありました。当面の間の対応として、税務署は申告書等を收受した「日付」や「税務署名」を記載した「リーフレット」を交付することです。令和6年分所得税については、本人と扶養家族の人数により算出される定額減税額(所得税1人につき3万円、住民税1人につき1万円)を所得税額から差し引くことにより所得税の負担が軽減されることとなります。

現在話題の「年収の壁」については、税金や社会保険料の負担が生じる103万円、106万円、130万円付近の収入で働く手取りが減少したり、配偶者・扶養控除から外れ税負担が増えたりと説明がありました。そのほかにインボイス発行事業者の「2割特例」の内容や所得計算書の記入上の注意点などを学習しました。申告について不明なことがあればお気軽に組合へご相談ください。1月下旬には全建総連機関紙「税金対策特集号」を配布する予定です。ぜひ参考にしてみてください。

(参考) 当分の間交付するリーフレット

窓口用(表)

申告書等の提出について

令和●年●月●日
●●税務署

本日、書面で提出された申告書等を受け付けました。

- 国税庁・国税局・税務署では、税務行政のデジタル化における手続の見直しの一環として、令和7年1月から、申告書等の控えに收受日付印の押なつを行っていません。
- 申告書等の提出年月日は、必要に応じて、ご自身で記録・管理をお願いします。
- 対象となる「申告書等」は、国税庁・国税局・税務署に提出(送付)される全ての文書です。
- 申告書等をe-Taxにより提出した場合は、メッセージボックスから送信日時や申告内容を確認することができます。また、e-Taxを利用していない場合も含めて、申告書等の提出事実・提出年月日を忘れた場合は、提出方法については、国税庁ホームページをご覧ください(概要は裏面参照)。

(以下のメモ欄は、備忘のため、提出書類の記録等にご使用ください。)

年分 税 申告書

初めての体験に笑顔 大工のたまご発見

いわき大物産展が10月12日～13日にかけて小名浜アクアマリンパークで開催されました。いわきウイング建設組合の住宅技術対策部・組織対策部・主婦の会が合同で活動に取り組みました。

住宅技術対策部は「いわき技連・匠の技コーナー」の一つのブースとして「マイはし作り体験」を出展しました。また組織対策部が組合宣伝のためにポケットティッシュの配布、主婦の会が手作りのアロエハンドクリームを配布し組合活動を盛り上げました。

マイはし作り体験の参加者は、4歳の子供から90歳の方まで幅広く体験をしていただき大盛況でした。特に、女性や女の子の体験者が多く、カンナの使い方もなぜか男性より上手に扱っていたように見えました。また組合員の家族の方にも体験をしていただき、楽しんでもらえました。

活動した組合役員からは「普段の仕事と違って疲れる」「中腰の対応で腰が痛い」などの悲鳴もありました。それでも「大工のたまごを見つけた」など体験者とのコミュニケーションも取りつつ、地元建築・建設業者の技能や技術を理解してもらうため、一人ひとり丁寧に教えていました。

体験した参加者からは「手が疲れたけど、楽しかった」「職人さんのカンナの扱いがカッコいい」など、たくさんの方に職人の技能や技術を理解してもらい、完成したはしを見て笑顔で帰っていただくことができました。

ありがたいことではありましたが、10組程度の順番待ちになってしまい、待たせてしまったお客さんもあるほどお賑わいでした。

12日に65名、13日に80名で2日間で合計145名の方々に体験していただくことができました。

今後もこの活動に取り組み、組合宣伝と職人のすばらしさをPRしていきます。



カンナを上手に扱う子供たち

「いい」など、たくさんの方に職人の技能や技術を理解してもらい、完成したはしを見て笑顔で帰っていただくことができました。

ありがたいことではありましたが、10組程度の順番待ちになってしまい、待たせてしまったお客さんもあるほどお賑わいでした。

12日に65名、13日に80名で2日間で合計145名の方々に体験していただくことができました。

今後もこの活動に取り組み、組合宣伝と職人のすばらしさをPRしていきます。

職人の技量を発揮 喜びに大満足

午前8時30分からは、10月27日に「さかえ保育園」で住宅デーを開催しました。

内容は、昨年と同様に廊下のクロス貼替え作業を行いました。

内容は、昨年と同様に廊下のクロス貼替え作業を行いました。

内容は、昨年と同様に廊下のクロス貼替え作業を行いました。



キレイに仕上げるクロス職人

常磐分会は、10月27日に「さかえ保育園」で住宅デーを開催しました。

内容は、昨年と同様に廊下のクロス貼替え作業を行いました。

内容は、昨年と同様に廊下のクロス貼替え作業を行いました。

内容は、昨年と同様に廊下のクロス貼替え作業を行いました。

ウイングママの会 笑顔溢れる活動 頼もしい姿見れる

ママの会では、親子で参加できるイベントを開催しています。

5月6日にはいわきゆったり館で味噌作り体験を開催し、大豆をつぶす力がある作業では、お父さんが活躍していました。子供たちも楽しみながら体験をしていました。学校では学べない味噌が出来るまでの過程も知ることができ、良い学びの時間となりました。

7月21日には関の湯にて肩甲骨ヨガ&ゲーム感覚レクリエーションを行い、親子そろって笑顔で楽しく体を動かすことができました。

9月23日の内郷公民館では、親子料理教室を開催しました。

主婦の会さんからも参加いただき、食事を取ることで身体のリズムが整うなど、食の大切さを学びました。

また、時短で簡単に作れる夜食レシピの実習を行い、子供たちが率先して料理にチャレンジする頼もしい姿も見られました。

手軽に作れてさらに

美味しいということでも達成感と満足感を味わうことができました。

11月17日には親子ボウリング大会を開催し、初めて体験する子供さんはお父さんに教えてもらいながら頑張っていました。汗を流しながら楽しんでいました。

その他ママの会では、ワークショップやお祭りを開催しています。その際の収益金は、若い世代の方に、組合を幅広く知ってもらうための活動として保育園や幼稚園へ文具贈呈をしています。

今後も親子で楽しめる企画を考えていきますので、ママの会会員の皆様参加をお待ちしております。

中学生以下のお子さんがあるママの、新規入会もお待ちしております。



11月17日開催のボウリング大会